上毛新聞　（第3種郵便物認可）

## 板倉ニュータウンで県企業局

# 停滞打開へ 学生アパート

## 秋にも13区画初分譲

### 駅の東、低価格も〝売り〟

県企業局が開発している板倉町東部の板倉ニュータウンで、初の学生アパートが建設され、秋にも行われる、区域内にある東洋大学板倉キャンパスの学生数が学科増設などで大幅に増え、大学や不動産業者からも要望があったのが直接のきっかけだが、宅地分譲の停滞を打開するため、学生の定着で街に活気を持たせる狙いもある。用地は東武日光線板倉東洋大前駅の東の十三区画で、企業局は近く造成を始め、来春の新入学時期に一部入居開始を目指す。

同キャンパスは今春、国際地域学部に国際観光学科が新設され、大学院修士課程の三研究科も加わった。新入生約七百人のうち、おおよそ百人が板倉町内に住んでいるが、アパートの数は不足気味。今後三年間学生数の増加が見込めるなか、企業局は、これまで二戸建て住宅がほとんどだったニュータウン区域内にアパートを集中して提供することで、学生の利便性の向上を図る。

新たに設ける学生アパート向けの用地は、昨年度に売り出した駅東の宅地の北に位置。不動産業者や個人など百人が板倉町内に住んでいるが、アパートの数は不足気味。今後三年間学生数の増加が見込めるなか、企業局は、これまで二戸建て住宅がほとんどだったニュータウン区域内にアパートを集中して提供することで、学生の利便性の向上を図る。

**学生向けアパート建設のために分譲される東武日光線板倉東洋大前駅東の用地**

宅は建設できないが、今度の用地は指定外。電線の地中化が行われず、線路と丘陵に挟まれている条件の悪い用地であることなどから、企業局は駅西の同法指定区域内より大幅に安い価格で分譲するという。

造成計画では、一区画は最低で三百三十五平方メートル、平均で四百平方メートル程度のアパートが建てられる計算。全区画が埋まれば、百人以上の入居が可能になる。

四年前に分譲が始まったこれまでに建売住宅、宅地合わせて四百九十二戸が売り出され、契約戸数は七割強の三百六十二戸。当初計画で十二戸。同署によると、この分譲点では二月二十日と六月二十九日の両日、

## ノーモア死亡事故

国土交通省高崎工事事務所桐生国道維持出張所は二十日までに、死亡事故が立て続けに発生した尾島町小角田の上武道路側道分岐点にポストコーンや識別ライトを設置するなど、再発防止に向けた改修工事を行った。

今回の改修工事は、太田署の要請を受けた措置。改修工事では、分岐点まで誘導する「ポストコーン」や衝撃吸収する「クッションドラム」を新たに設置した。

## 多発の分岐点改修

### 尾島の上武道路

乗用車が分岐帯に衝突するなど、事故が発生するケースも運転手が死亡している。

今年に入り、分岐点で同様の事故が多発。ドライバーが誤って分岐帯に乗り上げるケースが目立つ。

## 女子高生に接客させる

### 高崎のキャバレー

### 経営者を逮捕

県警少年課と藤岡署は二十日、風営法違反の疑いで高崎市末広町、飲食店経営

## 全逓元幹部ら書類送検

### 公選法違反で 愛知県警

### 伊藤基隆氏へ投票依頼

愛知県警捜査二課は二十日、参院議員の比例代表で民主党から立候補、当選した伊藤基隆氏への投票を求めるよう書面を公示前に郵送したとして、公選法違反（頒布）の疑いで全逓東海地方本部の元委員長（六つ）と組合関係者二人の計三人を書類送検した。

調べによると、元委員長らは公示前の六月十日から七月九日にかけて、民主党国対委員長の赤松広隆衆院議員の事務所から入手した支持者名簿などを使って、伊藤氏への投票を求める文書を公示前に郵送したとして、公選法違反（事前運動）、法定外文書の頒布の疑いで全逓東海地方本部の元委員長（六つ）と組合関係者二人の計三人を書類送検した。

調べによると、元委員長らは公示前の六月十日から七月九日にかけて、民主党国対委員長の赤松広隆衆院議員の事務所から入手した支持者名簿などを使って、伊藤氏への投票を求める文書を公示前に郵送したとして、公選法違反（事前運動）、法定外文書の頒布の疑いで全逓東海地方本部の元委員長（六つ）と組合関係者二人の計三人を書類送検した。

全逓委員長、参院選では約十九万五千票を得て、再選を果たした。

伊藤氏は岡市出身で元参院議員。参院選では約十九万五千票を得て、再選を果たした。

伊藤氏の事務所は「郵送されたとされる文書は知らない。事実を正確に把握していないので答えられない」と話している。

## 新町で住宅焼く

二十日午後、時十五分ごろ、新町、会社員、伊勢好伸さん宅から出火、木造二階建て住宅約百平方メートルが焼け、伊勢さんは昼後、住宅等時五十分ごろ外出しており、出火時は留守だった。藤岡署で出火原因を調べている。

## 八高線に遅れ

### 十日午後等時半ごろ

県小川町勝呂の JR 八高線小川町駅構内で、上り列車がホームに入るための信号機が赤から青に切換わらないのを、JR 高崎支社の輸送指令が見つけ、運行中の上り列車の運転を一時見合わせた。

支社員が現地で信号点検、正常に動いることを確認し、午後、時十八分に運転を再開した。上り列車は四十三分遅れた。

乗客約六十人が影響を受けた。

同支社で信号機が故障した原因を調べている。

改修工事が行われた尾島町小角田の上武道路側道分岐点

## 八高線に遅れ

### 十日午後等時半ごろ

県小川町勝呂の JR 八高線小川町駅構内で、上り列車がホームに入るための信号機が赤から青に切換わらないのを、JR 高崎支社の輸送指令が見つけ、運行中の上り列車の運転を一時見合わせた。

支社員が現地で信号点検、正常に動いることを確認し、午後、時十八分に運転を再開した。上り列車は四十三分遅れた。

乗客約六十人が影響を受けた。

同支社で信号機が故障した原因を調べている。

## 塩谷薬物容疑者ら逮捕

塩谷薬物容疑者ら5人を逮捕

国土交通省高崎工事事務所桐生国道維持出張所は二十日までに、死亡事故が立て続けに発生した尾島町小角田の上武道路側道分岐点にポストコーンや識別ライトを設置するなど、再発防止に向けた改修工事を行った。

今回の改修工事は、太田署の要請を受けた措置。改修工事では、分岐点まで誘導する「ポストコーン」や衝撃吸収する「クッションドラム」を新たに設置した。

## 多発の分岐点改修

### 尾島の上武道路

乗用車が分岐帯に衝突するなど、事故が発生するケースも運転手が死亡している。

今年に入り、分岐点で同様の事故が多発。ドライバーが誤って分岐帯に乗り上げるケースが目立つ。

## 女子高生に接客させる

### 高崎のキャバレー

### 経営者を逮捕

県警少年課と藤岡署は二十日、風営法違反の疑いで高崎市末広町、飲食店経営

## 全逓元幹部ら書類送検

### 公選法違反で 愛知県警

### 伊藤基隆氏へ投票依頼

愛知県警捜査二課は二十日、参院議員の比例代表で民主党から立候補、当選した伊藤基隆氏への投票を求めるよう書面を公示前に郵送したとして、公選法違反（頒布）の疑いで全逓東海地方本部の元委員長（六つ）と組合関係者二人の計三人を書類送検した。

調べによると、元委員長らは公示前の六月十日から七月九日にかけて、民主党国対委員長の赤松広隆衆院議員の事務所から入手した支持者名簿などを使って、伊藤氏への投票を求める文書を公示前に郵送したとして、公選法違反（事前運動）、法定外文書の頒布の疑いで全逓東海地方本部の元委員長（六つ）と組合関係者二人の計三人を書類送検した。

全逓委員長、参院選では約十九万五千票を得て、再選を果たした。

伊藤氏は岡市出身で元参院議員。参院選では約十九万五千票を得て、再選を果たした。

伊藤氏の事務所は「郵送されたとされる文書は知らない。事実を正確に把握していないので答えられない」と話している。

## 新町で住宅焼く

二十日午後、時十五分ごろ、新町、会社員、伊勢好伸さん宅から出火、木造二階建て住宅約百平方メートルが焼け、伊勢さんは昼後、住宅等時五十分ごろ外出しており、出火時は留守だった。藤岡署で出火原因を調べている。

## 塩谷薬物容疑者ら5人逮捕

塩谷薬物容疑者ら5人を逮捕

塩谷薬物容疑者ら5人を逮捕した。

調べによると、塩谷容疑者は六月二十六日夜、自分が経営する吉井町矢田のキャバレーブラザアあさで、いずれも群馬市に住む十六歳と十七歳の少女に、酒を つくるなどの接客をさせた疑い。塩谷容疑者は少女二人を雇ったことを認めており、五百円や指名料などを受け取っていた。

## 一時的に激しい雨も

### きょうの県内

一二十日の県内は、大型で強い勢力の台風11号から伸びる雲が空を覆い、曇りがちで、気温もそれほど上がらず、過ごしやすい一日となった。県内でも最も気温が上がったのは館林で三〇・〇度。そのほか伊勢崎で二九・五度、前橋と桐生で二八・七度だった。県内各地の最高気温は、前橋地方気象台によると、二十一日の県内は台風の影響で厚い雲に覆われ、雨の多いやすかった一日となる見込み。一時的に激しい雨が降る所もありそう。

## 秋にも13区画初分譲

### 駅の東、低価格も〝売り〟

同キャンパスは今春、国際地域学部に国際観光学科が新設され、大学院修士課程の三研究科も加わった。新入生約七百人のうち、おおよそ百人が板倉町内に住んでいるが、アパートの数は不足気味。今後三年間学生数の増加が見込めるなか、企業局は、これまで二戸建て住宅がほとんどだったニュータウン区域内にアパートを集中して提供することで、学生の利便性の向上を図る。

新たに設ける学生アパート向けの用地は、昨年度に売り出した駅東の宅地の北に位置。不動産業者や個人など百人が板倉町内に住んでいるが、アパートの数は不足気味。今後三年間学生数の増加が見込めるなか、企業局は、これまで二戸建て住宅がほとんどだったニュータウン区域内にアパートを集中して提供することで、学生の利便性の向上を図る。

**学生向けアパート建設のために分譲される東武日光線板倉東洋大前駅東の用地**

宅は建設できないが、今度の用地は指定外。電線の地中化が行われず、線路と丘陵に挟まれている条件の悪い用地であることなどから、企業局は駅西の同法指定区域内より大幅に安い価格で分譲するという。

造成計画では、一区画は最低で三百三十五平方メートル、平均で四百平方メートル程度のアパートが建てられる計算。全区画が埋まれば、百人以上の入居が可能になる。

四年前に分譲が始まったこれまでに建売住宅、宅地合わせて四百九十二戸が売り出され、契約戸数は七割強の三百六十二戸。当初計画で

## 高崎線に新型車両来月からデビュー

### 「湘南型」は引退へ

JR東日本高崎支社は二十日、ハイテク技術を駆使した緑とオレンジのツートンカラーが高崎線からの姿を消す。

「E231系」は九月一日から高崎線に導入する発表した。緑とオレンジ色の外観でおなじみの車両「115系」と入れ替わる。次のダイヤ改正までには115系の全車両が交代する予定で、一九六三年に導入されて以来、三十八年間にわたって利用客に親しまれてきた「湘南型」は引退へ。

すべての対応のトイレを備えるなど、障害者に配慮したバリアフリー車両になっている。

また、乗降時の混雑緩和を目的に片側四ドアの設計とし、同タイプは高崎線では初めて。乗車員も十五両編成で115系が八両だったのに比べ、E231系は三百四十人に増えるため、混雑解消の効果も期待される。

九月当初は十両の基本編成で運転。最大十五両の増結編成は八六年に登場したステンレス車両「211系」以来十五年ぶり。今後、211系も順次、E231系に切り替わっていくという。

正式には基本編成の導入本数を十三本にとどめ、115系と全面的に入れ替わる予定。

高崎線への新型車両導入は八六年に登場したステンレス車両「211系」以来十五年ぶり。今後、211系も順次、E231系に切り替わっていくという。

## お盆期間

### JR高崎支社 夏季輸送概況

### 在来線が落ち込む

### 前年比2%減

JR東日本高崎支社は二十日、管内の夏季期間（七月十日～八月十九日）の輸送状況を明らかにした。

八月は猛暑で海などに出かける人が多かったが、八月に入ってから暑さの日が続き、行楽地への出足が鈍った同支社によると、夏季期間の輸送人員は三百十万人で、前年比2%減、上越線の特急と急行で三百十万人、同一・4%増、長野新幹線は三百十万人、同一・4%増、長野新幹線の特急と急行で百十万四千人（同一・4%減）。

乗客のピークは八月十一日の七万八千人、八月十日の七万八千人、八月十一日の七万八千人、八月十日の七万七千人、八月十一日の七万七千人、八月十日の七万七千人、八月十一日の七万七千人、八月十日の七万七千人、八月十一日の七万七